

令和 6 年度 事 業 報 告

(第 5 期)

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 3 1 日

一般社団法人 さいたま新都心エリアマネジメント

令和6年度 事業報告

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

令和6年度までの事業概要

さいたま新都心エリアマネジメントは、さいたま新都心地区をさらに発展的に価値を高め「選ばれるまち」として持続力と競争力を備えていくため、エリアマネジメント活動を本格的に取り組む組織として令和3年3月に設立し、4期目を迎えました。

設立当初は、エリアマネジメントまちづくりガイドラインに掲げる活動推進にあたり、エリアマネジメント活動周知を主たる目的に、情報発信事業（ホームページ・SNS 発信）や公共空間等活用事業（デッキ等の活用）に力を入れてきました。

令和4年1月にはさいたま市・さいたま新都心まちづくり推進協議会と「さいたま新都心地区におけるエリアマネジメント連携に関する包括協定書」を締結し、3社間が相互・連携しさいたま新都心地区の価値を高めることを取り決めました。

また、自主財源確保に向けた活動として、令和4年5月からは管理委託先である㈱ジャオダックと連携し、さいたま市所有の駅前大型映像装置の試行事業を継続しており、令和6年度は約10百万円の売上結果となりました。

さらに、エリアマネジメント主催で実施している会員交流イベントやホワイトリボンランについても継続して実施しており、会員のみならず近隣企業（埼玉トヨペット、ふれあいプラザ等）との交流も行っております。

次年度も引き続き組織体制強化を検討するとともに、会員企業様からも積極的に企画提案いただきながら、さいたま新都心の価値向上のため推進してまいります。

以下、令和6年度の取り組み報告

1. 自主財源確保に向けた活動

自主財源確保に向け、大型映像装置の活用による財源確保の効果を検証するため、令和4年5月より、駅前大型映像装置の運営についてさいたま市との協定に基づき、協力会社である株式会社ジャオダックと委託契約を結び継続実施中。

※令和6年度（2024年4月1日～2025年3月31日）実績：別紙参照

管理委託先であるジャオダックに加え、埼玉新聞事業社等他社の協力も得ながら、年間契約件数も少しずつ増えてきておりますので、令和7年度も引き続き継続してまいります。

なお、管理スキームとしては、さいたま市との協定に基づき、広告収入から委託料等を差し引いた収益についてはさいたま市に全額納付。

2. 公共空間等活用事業、コミュニティ形成事業

以下活動一覧のとおり

	事業	実施日	場所	形態	連携	目的	備考
1	LiDAR 設置による人流計画	3 月	E デッキ他	協力	ハイパーデジタルツイン	公共空間利活用	
2	ストリートピアノ	継続設置	E デッキ	協力	ストリートピアノプロジェクト（主催）	公共空間利活用 コミュニティ形成	
3	花の装飾会	7 月、12 月	E デッキ、F デッキ	共催	まちづくり推進協議会（主催）	公共空間利活用 コミュニティ形成	例年より範囲を広げて実施
4	さいたま新都心ジャズディ	9 月	E デッキ、F デッキ他	協力	埼玉県ビッグバンド連盟（主催） 協賛金	公共空間利活用 コミュニティ形成	
5	交通事故防止活動	12 月	コクーン	協力	大宮警察署	安全安心事業	大宮警察協力のもと初の試み
6	フラワーフォト	12 月	E デッキ	協力	(株)スクリプト	公共空間利活用	
7	大道芸フェスティバル	1 月	各所	協力	アリーナ（主催）	パンフレット掲載	
8	写真展「Yell!!!」	3 月	E デッキ	協力	Unchain Records（アンチェーンレコーズ）	公共空間利活用	
9	ホワイトリボンラン	3 月	つきの広場他	主催	ジョイセフ（連携）、ふれプラ、埼玉トヨペット	公共空間利活用 コミュニティ形成	
10	こたつプロジェクト 2025	3 月	E デッキ	協力	つきのとかげプロジェクト（主催）	公共空間利活用 コミュニティ形成	

他団体と協力のもと公共空間利活用について取り組みを行いました。今後も、様々な団体と連携しながら公共空間の利活用に取り組むための仕組みの構築を行います。

3. 会員交流企画

さいたま新都心まちづくり推進協議会との共催である「花の装飾会」において、これまで各会員企業様専用のフラワーポットの植え替えのみを行っていました。今年度(12月)は、植え込み範囲を、フラワーポットだけではなくFデッキ両端の花壇まで広げ、会員数も昨年から大幅に増え、エリアマネジメント会員だけでなく、まちづくり推進協議会会員の参加者同士でコミュニケーションを図りながら楽しんでもらえました。



4. 情報発信事業

ホームページのほか、フェイスブック等の SNS でも情報発信。

ホームページを通じた問い合わせも増えており、5 月にはホームページから問い合わせを受けた千葉市議の方 3 名と情報交換並びに現地視察を案内いたしました。

5. 会員参加型の企画提案事業

これまでは事務局主体で企画提案してきましたが、今年度は理事会・連絡会議にて各会員に積極的に企画提案してもらう仕組みを導入し、具体的には以下の 2 案の企画提案を受けました。

(1) 東日本電信電話株式会社

NTT ビル（さいたまメディアウェーブ）壁面へのプロジェクションマッピングによる告知や来訪者・観光客向けのプラチナマップ（マップ、スタンプラリー等）作成による集客企画提案。

(2) e スポーツ協会

さいたま新都心・大宮エリアにおける定期的なコスプレイベント開催による、さいたま新都心をコスプレの街として魅力を発信する企画提案。

6. 社員総会及び理事会の開催

(1) 社員総会

定時社員総会を 5 月に開催しました。

今年度は 2 名の賛助会員増（一般社団法人さいたま e スポーツ協会、さいたま新都心公園まちづくりパートナーズ）

(2) 理事会

第 1 回 5 月 1 4 日

第 2 回 8 月 2 9 日 （第 1 回連絡会開催）

第 3 回 1 月 2 1 日 （第 2 回連絡会開催）

(3) 連絡会

第 1 回連絡会 8 月 2 9 日

第 2 回連絡会 1 月 2 1 日

令和 7 年度においても、基本として連絡会と同時開催します。